

ロシア語通訳協会会員・通信会員の皆様、

映画会、新サポート体制がスタート！

ロシアの映画を観よう！

《Левиафан レヴィアファン (2014)》

2015 年に入って初めての、且つ映画会サポーターの新体制になってから初めての映画会です。皆様の積極的なご参加をお待ちしています。

今回取り上げる作品は、「父帰る」「ヴェラの祈り」「エレナの惑い」の諸作品が公開され日本でも名を知られるアンドレイ・ズビャギンツエフの最新作「Левиафан」です。昨年のカンヌ映画祭で脚本賞を受賞しアカデミー賞の外国語映画賞にもノミネートされた話題作で、ロシア国内でも様々な評判を呼んだ作品です。

今回も東大のロシア語教師ゴルボフスカヤ先生をお招きし、映画について解説していただきます。上映と先生の講義の後には、先生を囲んでの茶話会を企画しています。お茶を飲みながら映画について、ロシアについて語り合う貴重な一時になるかと思しますので、多数の方々のご参加をお待ちしています。

尚、資料の準備や座席数に限りがありますので、参加希望者はお早めにご連絡ください。

日時：2015年7月25日(土) 午後1時から6時頃まで

場所：ロシア語通訳協会事務所

会費：会員 1,000円

通信会員・一般(会員あるいは通信会員のご紹介) 1,500円

申込先：ロシア語通訳協会事務局

TEL / FAX：03-3551-4190 E-mail：apr@rus-interpreters.jp

《Левиафан》

2014年 製作：NON STOP PRODUCTION ロシア 上映：カラー 141分

監督 アンドレイ・ズビャギンツエフ

出演者：コーリャ：Алексей Серебряков / リリャ：Елена Лядова / ドミトリ：Владимир Вдовиченков / ヴアジム・セルゲイヴィッチ：Роман Мадянов / アンゲラ：Анна Уколова / パーシヤ：Алексей Розин / ロムカ：Сергей Походаев

あらすじ

コーリャは、ロシアの北、バレンツ海を臨む小さな町に住んでいます。彼の経営する修理工場は自宅に接していて、その家には妻のリリャ、そして前の結婚で生まれたロムカが生活しています。

町長のヴァジム・セルゲイヴィッチは、コーリャの土地、家、そして修理工場をある計画のために手に入れたいといいます。彼はまず買い取ろうとするのですが、コーリャはすべてを失うことを考えることはできません。それに彼が生まれた時から見慣れている美しい風景を手放すことなど考えられません。そこで町長はより攻撃的になり...